伊東市教育委員会定例会議事録

１　日　時　令和８年８月２７日（木曜日）
　　午後２時３０分～午後４時０３分
２　場　所　伊東市役所高層棟５階中会議室
３　出席者　教育長　森重　俊幸　　委　員　遠山　泰範
　　委　員　辻　恵　　委　員　秋山　佳輝
４　事務局　教 育 部 長　萩原　智世子　　次長兼教育総務課長　杉山　宏生
　　幼児教育課長　石井　弘樹　　生涯学習課長　鈴木　康之
　　教育指導課主幹兼指導主事　佐藤　彰
　　教育総務課課長補佐　髙柳　仁美　　主幹　藤原　真紀
５　傍聴希望者　３人
６　議　題
⑴　教議第１２号　伊東市学校施設整備基金条例（案）について
⑵　教議第１３号　教育委員会会議規則の一部を改正する規則について
⑶　教報第１１号　いじめ重大事態に関する調査結果について
⑷　新移動図書館車の愛称の決定について
⑸　図書館のこれからを考える市民説明会について
⑹　各課報告
７　会議の経過
⑴　秘密会の確認
⑵　会議録の確認
　令和８年２月定例会及び３月定例会の会議録について確認した。
　審議の結果、令和８年２月及び３月定例会の会議録を承認した。
⑶　教育長報告
　７月２５日　新図書館市民説明会
　２６日　第２４回伊東子供お能教室修了証授与式
　２７日　静岡県市町教育長研修会
　２８日　市立幼稚園教育研究会教育講演会、ふるさと教室
　２９日　青少年育成会勉強会、ボーイスカウト市長表敬訪問
　３０日　文化振興会議
　３１日　本の森いとう来訪、静東教育事務所来訪
　８月　１日　幼稚園教諭第２次試験
　３日　市長と教育委員懇談会、静大教育実習事前訪問
　４日　政策会議、お台場学園校長来訪
　５日　青少年育成プログラムみち出発式、熱海市教育長往訪、対島中往訪
　６日　静東教育事務所来訪、按針祭表彰式打合せ

７日　　青少年育成プログラムみち帰着式、富士市教育長往訪
１０日　伊東市表彰式、按針祭
１４日　篠原議員市長要望
１７日　幼稚園教諭第５回試験委員会
１８日　八幡野小校長来訪
１９日　My Hometown Ito 動画発表会、第１回二十歳式実行委員会、事業創造レビュー打合せ、伊東小校長来訪、教育委員との懇談
２０日　小山町教育長往訪
２２日　第２６回こども絵画大会表彰式
２４日　三島市教育長往訪、八幡野・赤沢区長往訪
２５日　政策会議、大池小往訪、石丁場遺跡保存会来訪
２６日　県校長会市長表敬訪問、門野中・南小往訪
２７日　野間自由幼稚園往訪、教育委員会定例会

⑷　各委員報告

委員から、学校再編について意見があった。

・　昨年度の教育長不在等もあり、学校再編について市民が現在の状況や今後の方向性を把握しにくい状況にあるとして、教育委員会として検討・準備を進めていることを、市民に対して適切に情報発信してほしいとの意見があった。

⑸　教議第１２号　伊東市学校施設整備基金条例（案）について

（教育総務課長　説明）

伊東市議会９月定例会に上程予定の議案に対する意見聴取。学校施設の財産処分に伴う国庫納付金相当額等を基金として積み立て、学校施設の整備に活用するための条例案について説明があった。

・　旧川奈小学校の利活用を検討する中で、国庫補助に係る財産処分制限期間が残っていることから新たな基金を設置する必要がある。
・　基金は学校施設整備に活用することを目的とし、一般会計から積み立てる。

委員から、約１，８００万円の積立金の財源と活用用途について質問があった。

・　一般財源から積み立てること
・　市内の学校施設整備にも活用できる。

審議の結果、教議第１２号は原案のとおり決定した。

⑹　教議第１３号　教育委員会会議規則の一部を改正する規則について

（教育総務課長　説明）

会議録の迅速な公開及び記載内容の見直しを目的として、教育委員会会議規則を改正する案について説明があった。

・　従来の「会議録」という表現を、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に合わせて「議事録」とするなど、用語や記載方法を整理するもの

委員からは、現在の会議録作成に時間を要していることから、改正後は定例会の翌月程度には議事録を提示・承認し、速やかに公開できる運用を目指してほしいと

の意見があった。また、内容を簡潔にまとめることで読みやすくなる一方、省略される情報とのバランスが重要であるため、運用しながらより良い形式を検討していくことが望ましいとの意見が出された。

事務局からは、周辺自治体では比較的速やかに議事録が公開されている状況を踏まえ、可能な限り前月分を公開できるよう努めるとの説明があった。

審議の結果、教議第１３号は原案のとおり決定した。

⑺　図書館のこれからを考える市民説明会について

（生涯学習課長　説明）

７月２５日に市内３会場で開催した「図書館のこれからを考える市民説明会」について報告があった。

参加者は合計８４人。今後の図書館整備やサービスの方向性について市の考えを説明し、参加者から意見を聴取した。

主な意見として、

・　将来を見据えた図書館のビジョンを明確にすること
・　子どもの居場所、学習、地域交流、郷土の歴史・文化等の機能を充実すること
・　若い世代が利用しやすい施設にすること
・　南部地域を含めたアクセス格差に対応すること
・　分館、移動図書館、コミュニティセンター、図書室、電子書籍等を充実すること
・　建設費・維持管理費等の財政負担について十分説明すること
・　既存施設の活用も検討すること
・　新しい図書館の整備を期待する。

などの意見があった。

今後、説明会での意見と８月２０日まで実施したアンケート結果を分析し、ホームページ等を通じて広く周知するとともに、図書館整備及びサービスの方向性について検討を進めるとの説明があった。

委員からは、参加者８４人だけの意見で方向性を決めるのではなく、より幅広い市民の意見を収集する必要があるとの意見があった。また、特に小学生、中学生、高校生、大学生など若い世代について、普段説明会等に参加しにくい人の意見も積極的に吸い上げてはどうかとの提案があった。図書館そのものだけでなく、子どもや若者を含め幅広い世代が集まり交流できる場所としての機能についても検討してほしいとの意見が出された。

事務局からは、今回の説明会だけで決定するものではなく、今後も丁寧に意見を聞きながら検討を進めるとの回答があった。

⑻　各課報告

①　教育総務課

学校体育館への空調設備設置について報告があった。

・　一度に全校へ導入することは困難であるため、避難所としての開設実績が多い

学校から段階的に整備する予定

・　９月議会に設計に関する議案を上程する予定

・　文部科学省の時限的な補助制度を活用し、令和１５年度までの整備を目標に整備を進める。

・　固定式空調の整備までの間、移動式スポットクーラー等を導入する方向で検討している。

委員からは、災害時だけでなく、学校での通常活動においても移動式クーラー等を活用できるよう、関係部署と調整してほしいとの意見があった。

②　幼児教育課　なし

③　生涯学習課

８月５日から７日に実施した青少年育成事業について報告があった。

・　市内小学校５・６年生２８人、学生指導員５人、大人の指導員５人、計３８人が諏訪市を訪問

・　諏訪大社、御柱体験、時計作り、工場見学、企業訪問、地域の歴史学習等を行った。

委員からは、異なる学校・学年の児童が交流し、学校の授業とは異なる体験を通じて学びを深めることができる素晴らしい事業であるとの評価があった。

⑼　学校再編に関する意見交換

非公開案件に入る前に、学校再編について改めて意見交換が行われた。

事務局からは、これまでの検討経過を尊重しつつ、結論ありきではなく幅広い意見を聞きながら最良の道を選択する考えであり、検討は進んでいるものの具体的な時期は未定であるとの説明があった。

教育長からも、地域の意見を丁寧に聞くことを基本とし、適切な時期に教育委員会としての考えを示すとの方針が示された。

⑽　教報第１１号　いじめ重大事態に関する調査結果について（秘密会）

⑾　新移動図書館車の愛称の決定について（秘密会）

⑿　各課報告

④　教育指導課

生徒指導報告（秘密会）

８　今後の日程

９月定例会は、９月２４日（木）午後２時３０分から、５階中会議室で開催することを確認した。

１０月定例会については、協議の結果、１０月２７日（火）午後２時３０分に開催することとなった。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長　　森重　俊幸

委　員　　遠山　泰範

書　記　　藤原　真紀